

卒業生 岩渕 緒久斗さん 来校!

(55期生 シルク・ドウ・ソレイユ 新体操パフォーマー)

1月10日(金)、55期生の岩渕緒久斗さんが来校されました。岩渕さんは昨年4月より、シルク・ドウ・ソレイユのパフォーマーとして、アメリカのネバダ州ラスベガスで活躍されています。

岩渕さんは、小学4年生から新体操を始め、本校の男子新体操部では主将としてインターハイにも出場されました。その後も大学で競技を続けられ、卒業とともに、ずっと夢見ていたシルク・ドウ・ソレイユに合格され、渡米されました。

今回は、昨年度、本校に教育実習に来られていたこともあり、担当していたクラスでの科目「フードデザイン」の授業で食に関する講義をしていただきました。岩渕さん自身、大学時代から遠く離れた地で自炊を始め、最初は何を食べれば良いかわからず、先輩に調理の仕方やメニューを教えていただいたりと苦戦しながらの1年だったそうです。2年目からは、アスリートということ意識して、タンパク質である鶏のお肉を多く摂取することを試みたり、SNSを参考にメニューのレパートリーも増えたそうです。3年目からは、より良いパフォーマンスのために、食事の時間を意識され、練習の2時間前までに食事を済ませるようにしたり、毎回の食事の量にも気をつけるようにしたとのことでした。現在も自炊されており、アメリカでも、簡単に食べられる食材はあるそうですが、大学時代の経験をベースに、食材を買って、日本食を作るそうです。これらの話を聞いて、生徒は「調理はやればやるほど上手になる」「バランスの良い食事の難しさ」「異国の地で食材を日本風に調理することは大変そうだ」など、様々な感想を書いていた。

最後に、夢や目標の話をしてくださいました。今まで、シルク・ドウ・ソレイユのパフォーマーとしての夢を否定せずに、全力で応援してくれた周りの人たちが繋いでくれた縁で、今の自分がいるということ。これからは、英語をもっと勉強して、通訳なしで現地の方とコミュニケーションを取りたい!もっとすごい技ができるように頑張りたい!と仰っていました。

岩渕さんは、本校のS・Cタイプの卒業生として、今までもこれからもずっと現役生徒の目標となる存在です。岩渕さんの今後のますますのご活躍を一同お祈りしています。貴重なお話、ありがとうございました。

